

令和4年

第3回市議会定例会 報告第6号

令和3（2021）年度公益財団法人函館市文化・スポーツ

振興財団決算の報告について

公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団の令和3（2021）年度決算を別紙のとおり報告する。

令和4年9月1日提出

函館市長 工 藤 壽 樹

（根拠規定）

地方自治法第243条の3第2項

## 令和3（2021）年度決算に関する書類

〔 自 令和3（2021）年4月 1日  
至 令和4（2022）年3月31日 〕

### 1 事業の執行概要

一昨年来続く新型コロナウイルス感染症により、様々な場面で人々の行動様式や生活様式が大きく変化し、前年度から引き続き、多くの制約を受ける状況下で令和3年度を迎えた。同年度中には緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が繰り返し発令されたことにより、各管理施設においては開館時間が短縮されるなどし、発表の場がない、練習環境が限られるなどといった理由により、文化・スポーツ活動にも引き続き大きな影響があった。

そのような厳しい事業環境下にあっても、財団設立の目的を忘れることなく、使命の遂行はもとより、市民生活における文化・スポーツの関わりがいかに重要であるかを発信し、文化・スポーツ振興事業を継続して行った。

施設管理運営事業では、特例により指定管理者の指定を受けている函館市北方民族資料館や函館市文学館を、また、公募施設としては函館市民会館・函館アリーナなど、計13施設について、感染防止対策を引き続き徹底するなど安全・安心かつ効果的・効率的な管理運営を行うとともに、利用の中止を余儀なくされた個人・団体の方へ利用料金の還付対応を継続して行うなど、利用者の要望に添ったサービスを提供できるよう努めた。

文化振興事業では、文化芸術の振興に関する事業のうち、鑑賞型事業として、市民会館の大ホールにおいては、新型コロナウイルス感染症の影響により前年度中止となった「フジコ・ヘミング ピアノ ソロ コンサート2021」を、また、芸術ホールにおいても「リサイタル・シリーズ」にて、前年度中止となった函館市出身である「岡田奏ピアノ・リサイタル」を含む全3公演を、定員を約半数とするなど感染対策を徹底したうえで実施し、幅広い方にお楽しみいただいた。

育成学習型事業では、「函館ジュニア・ドリーム・オーケストラ」や「邦楽こども教室」を継続して実施したほか、奨励型事業では文化活動の振興を図るため、各種講座・美術展・音楽会等を、規模や定員を縮小しながらも実施し、活動の場を失った団体・個人へ活動の場を提供するなどの支援を行った。

文化遺産・文化資料の展示、保存活用に関する事業のうち鑑賞型事業においては、文学館において企画コーナー収蔵資料展「映画になった佐藤泰志の世界」を実施したほか、奨励型事業では北洋資料館において「冬休み特別企画『大漁旗をつくろう』」を新たに開催するなど、生涯学習および地域活動の推進に資する事業の展開に努めた。

スポーツ振興事業では、鑑賞型事業として、函館アリーナにおいて、「フットサルFリーグ公式戦」や「バレーボールVリーグ公式戦」を開催したほか、リニューアルした千代台公園野球場において、市民待望の「北海道日本ハムファイターズ戦」を開催した。参加型事業では多くの事業が中止となる中、「オーシャンスタジアム杯少年野球大会」を、感染対策をしたうえで開催し、スポーツ活動の増進および地域の活性化に資する事業を広く展開した。

学習型事業では、運動・水泳・テニス等の各種スポーツ教室を継続して実施したほか、函館市からの委託事業として介護予防教室「脳も！からだも！いきいき教室」を、同じく対象が高齢者である「函館市高齢者大学」等と同様に規模・定員を縮小して実施するなど、地域におけるスポーツの普及、技術や体力の向上、健康の維持増進に資する事業を種々展開した。

文化振興事業およびスポーツ振興事業に共通する広報事業では、財団ニュース「ステップアップ」を引き続き季刊紙として、全面カラー印刷にて発行するなど、当財団のPRを図った。

そのほか、収益事業等については、各施設に設置する売店等の収益を公益目的事業の財源の一部として活用した。

## 2 事業の状況

### 【公益目的事業】

#### (1) 文化の振興に関する事業

##### ア 文化振興事業

##### (ア) 文化芸術の振興に関する事業

事業名	事業内容	人員(人)	期間
a) 鑑賞型事業	①市民会館主管事業		
	ざいだんアフタヌーンステージ (2回)	199	6月～12月
	フジコ・ヘミング ピアノ ソロ コンサート 2021	1,370	7月
	仙台フィルハーモニー管弦楽団「アートキャラバン」函館公演	721	9月
	ざいだん出前コンサート (3回)	289	9月～2月
	スターダスト☆レビュー40周年ライブツアー 「年中模索」～しばらくは、コール&ノーレスポンスで～	503	10月
	道新寄席「春風亭昇太独演会」函館公演	531	10月
	それいけアンパンマンミュージカル おもちゃの国とみんなのたからもの (2回)	2,466	3月

事業名	事業内容	人員(人)	期間
	NAOTO&清塚信也アコースティック デュオコンサート	1,350	3月
	②芸術ホール主管事業 キッズ・フェスティバル2021	236	5月
	リサイタル・シリーズ(3回)	929	8月～11月
	ふらっとコンサート(2回)	47	10月
	2022スプリング・コンサート 阿部博 光フルート・リサイタル	292	2月
	③公民館主管事業 丘の上の芸術祭	140	10月
b) 参加創造型 事業	①市民会館主管事業 函館市民文化祭(2事業)	1,160	11月
	②芸術ホール主管事業 函館市民文化祭(3事業)	2,078	10月～11月
c) 育成学習型 事業	①市民会館主管事業 函館ジュニア・ドリーム・オーケストラ(2 事業)	136	4月～3月
	ざいだん「邦楽こども教室」(2コース)	23	6月～2月
	夏休み特別企画「楽器のヒミツ大発見！」	30	8月
	②芸術ホール主管事業 バックステージツアー(2回)	261	5月～3月
	舞台表現アドバイザー派遣事業 令和3年度 演劇ワークショップ(2回)	20	7月
	③公民館主管事業 函館市高齢者大学青柳校	100	5月～12月
	講座(15講座)	108	5月～1月
	リーダーバンク登録者による体験講座(10 講座)	62	5月～2月
	④亀田交流プラザ財団担当事業 函館市亀田老人大学	150	6月～2月
	⑤市からの委託事業 函館市高齢者大学湯川校	150	5月～2月
d) 奨励型事業	①市民会館主管事業 ざいだんアートマルシェ	31組	1月
	スタインウェイを弾いてみよう!	13	3月
	②芸術ホール主管事業		

事業名	事業内容	人員(人)	期間
	HAKODATE WINTER JAZZ FESTIVAL	384	12月
	ピアノコンサート・フォー・ユー	192	1月
	市民美術展「はこだて・冬・アート展」(2事業)	882	1月
	③公民館主管事業		
	公民館講座受講生作品展	481	1月
	公民館コンサート	111	3月
e) 共催事業	市民舞台芸術奨励事業委員会認定事業(3回)	1,148	4月～10月
	東欧音楽家支援・国際親善交流特別演奏会	370	6月
	第31回函館市青少年芸術教育奨励事業(2事業)	466	8月～10月
	’22ぶんだん・ジョイント(3事業)	881	2月
	計	18,279	

(イ) 文化遺産・文化資料の展示、保存活用に関する事業

事業名	事業内容	人員(人)	期間
a) 鑑賞型事業	①文学館主管事業		
	石川啄木直筆資料展 特別展「啄木と郁雨～智慧とその深き慈悲とを」	3,414	4月～10月
	企画コーナー収蔵資料展 「映画になった佐藤泰志の世界」	2,231	9月～11月
b) 育成学習型事業	①北洋資料館主管事業		
	親子体験教室「貝殻でつくろう」	45	8月
	冬休み特別企画「大漁旗をつくろう」	43	1月
	②北方民族資料館主管事業		
	体験学習講座(2講座)	454	4月～3月
	バックヤードツアー	283	4月～11月
	夏休み自由研究「親子で、北方民族文様の切り紙細工をしよう」	19	7月
	講座(3講座)	52	8月～9月
	文化の日企画「函館市北方民族資料館ツアー」	19	11月
	冬休み自由研究「親子でムックリをつくろう」	16	12月
	ミュージアム・トーク「「中世和人地」にみるアイヌの足あとー上ノ国の諸相ー」	27	2月

事業名	事業内容	人員(人)	期間
	③文学館主管事業		
	文学の道しるべ(2回)	57	6月～9月
	中庭テラス読み聞かせ会	12	7月
	夏休み自由研究「クイズ・石川啄木と函館」	19	7月～8月
	特別企画「文学と朗読の世界」～谷村志穂 自著を読む8～	74	8月
	石川啄木講座「石川啄木-その生と家族達-」	46	10月
	文学のひとつとき(2回)	60	11月～2月
c) 奨励型事業	①北洋資料館主管事業		
	第26回函館の「海と港」児童絵画展	443	7月
計		7,314	

## イ 広報事業

### (ア) 財団ニュース「ステップアップ」の発行

- a 内容 文化振興事業および施設管理運営事業に関する情報提供  
および文化に関わる情報の発信
- b 発行回数 年4回
- c 発行部数 各回20,000部
- d 配付先 市内児童(全世帯), 教育関係施設等

## ウ 施設管理運営事業

函館市から指定管理者の指定を受け実施する下記の施設の管理運営業務

### (ア) 函館市民会館

- a 開館日数 335日
- b 利用者数 89,118人

### (イ) 函館市芸術ホール

- a 開館日数 338日
- b 利用者数 49,918人

### (ウ) 函館市北洋資料館

- a 開館日数 348日
- b 利用者数 9,567人

### (エ) 函館市北方民族資料館

- a 開館日数 346日
- b 利用者数 19,384人

### (オ) 函館市文学館

- a 開館日数 343日  
 b 利用者数 7,050人  
 (カ) 函館市公民館  
 a 開館日数 294日  
 b 利用者数 16,341人

(2) スポーツの振興に関する事業

ア スポーツ振興事業

事業名	事業内容	人員(人)	期間
a) 鑑賞型事業	①函館アリーナ主管事業 フットサルFリーグ公式戦2021/22 ディヴィジョン1 (2事業)	636	6月～7月
	バレーボールVリーグ公式戦ディヴィジ ョン2 MEN (2事業)	1,746	12月～3月
	②屋外スポーツ施設管理事務所主管事業 2021プロ野球エキシビジョンマッチ 北海道日本ハムファイターズ戦 (5試合)	18,263	8月
b) 参加型事業	①函館アリーナ主管事業 市民体カテスト会	35	4月
	②市民プール主管事業 函館市民プール開館50周年記念事業	500	7月
	③屋外スポーツ施設管理事務所主管事業 第13回オーシャンスタジアム杯少年野球 大会	138	10月
	④市民スケート場主管事業 スケート場初すべりお年玉プレゼント スケート場イベントデー&感謝デー (3回)	400 666	1月 1月～2月
c) 学習型事業	①函館アリーナ主管事業 スポーツ教室 (7教室)	380	5月～1月
	トップアスリートによる競技力向上スポー ツ教室	53	8月
	②函館アリーナコナミ担当事業 スポーツ教室 (9教室)	4,470	4月～3月
	③市民プール主管事業 ワンポイントレッスン	639	4月～3月
	水泳教室 (17教室) 着衣水泳体験研修会	1,767 8	4月～3月 3月

事業名	事業内容	人員(人)	期間
	④屋外スポーツ施設管理事務所主管事業 テニス教室（２期３コース） 千代台公園みどりのリサイクル	94 35	5月～10月 5月
	⑤市民スケート場主管事業 スケート教室（３教室）	89	12月
	⑥市からの委託事業 函館市介護予防教室 「脳も！からだも！いきいき教室」（２教室）	30	7月～ 3月
d) 養成型事業	①函館アリーナ主管事業 函館市地域スポーツ指導員育成研修講座	10	12月
e) 共催事業	函館卓球協会創立100周年記念函館市スポーツ協会支援事業 「丹羽孝希卓球講習会～世界に羽ばたけ～」	510	3月
計		30,469	

## イ 広報事業

### (ア) 財団ニュース「ステップアップ」の発行

- a 内容 スポーツ振興事業および施設管理運営事業に関する情報提供およびスポーツに関わる情報の発信
- b 発行回数 年４回
- c 発行部数 各回２０，０００部
- d 配付先 市内児童（全世帯），教育関係施設等

## ウ 施設管理運営事業

函館市から指定管理者の指定を受け実施する下記の施設の管理運営業務

### (ア) 函館アリーナ

- a 開館日数 ３３５日
- b 利用者数 １７２，０１２人

### (イ) 函館市民プール

- a 開館日数 ３２８日
- b 利用者数 ７５，９１８人

### (ウ) 函館市民スケート場

- a 開館日数 ７０日
- b 利用者数 ２１，２９２人

## 【収益事業等】

### (1) 収益事業

#### ア 施設利用者への附帯サービス事業

- (ア) 各施設を利用する主催者から受託したチケット等の受託販売
- (イ) 公益目的事業に関連した物品販売, レンタル
- (ウ) 利用者の便に供するための施設内への飲料水等の自動販売機設置

### (2) その他事業

#### ア 文化・スポーツ施設等の管理運営事業

函館市から指定管理者の指定を受け実施する下記の施設の管理運営業務

##### (ア) 千代台公園陸上競技場

- a 開館日数 240日
- b 利用者数 72,545人

##### (イ) 千代台公園野球場

- a 開館日数 165日
- b 利用者数 36,590人

##### (ウ) 千代台公園庭球場

- a 開館日数 228日
- b 利用者数 50,287人

##### (エ) 千代台公園

千代台公園の維持管理を行った。

##### (オ) その他

函館市民会館, 函館市芸術ホール, 函館市公民館および函館アリーナの文化・スポーツ振興目的外使用に係る管理運営業務を行った。

### 3 貸借対照表

令和4（2022）年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	160,276,777	118,908,827	41,367,950
未収金	6,545,541	4,297,719	2,247,822
前払費用	231,339	212,654	18,685
商品	1,184,864	1,195,973	△ 11,109
流動資産合計	168,238,521	124,615,173	43,623,348
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
自主事業積立資産	22,377,173	21,118,161	1,259,012
財務調整積立資産	6,765,420	5,765,369	1,000,051
特定資産合計	29,142,593	26,883,530	2,259,063
(3) その他固定資産			
什器備品	2	2	0
敷金	150,000	150,000	0
リース資産	18,231,852	27,720,116	△ 9,488,264
その他固定資産合計	18,381,854	27,870,118	△ 9,488,264
固定資産合計	77,524,447	84,753,648	△ 7,229,201
資産合計	245,762,968	209,368,821	36,394,147
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	117,726	117,499	227
未払金	99,317,995	77,673,093	21,644,902
未払法人税等	947,000	134,200	812,800
未払費用	32,967	63,816	△ 30,849
前受金	8,552,170	8,083,560	468,610
預り金	11,251,739	1,673,940	9,577,799
短期借入金	18,000,000	12,000,000	6,000,000
賞与引当金	19,726,000	19,671,000	55,000
流動負債合計	157,945,597	119,417,108	38,528,489
2. 固定負債			
リース債務	18,231,852	27,720,116	△ 9,488,264
固定負債合計	18,231,852	27,720,116	△ 9,488,264
負債合計	176,177,449	147,137,224	29,040,225

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
函館市出捐金	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	39,585,519	32,231,597	7,353,922
(うち特定資産への充当額)	(29,142,593)	(26,883,530)	(2,259,063)
正味財産合計	69,585,519	62,231,597	7,353,922
負債及び正味財産合計	245,762,968	209,368,821	36,394,147

#### 4 正味財産増減計算書

令和3（2021）年4月1日から令和4（2022）年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	11,040	12,900	△ 1,860
基本財産受取利息	11,040	12,900	△ 1,860
イ 特定資産運用益	9,063	10,457	△ 1,394
特定資産受取利息	9,063	10,457	△ 1,394
ウ 受取会費	1,723,000	1,827,000	△ 104,000
受取会費	1,723,000	1,827,000	△ 104,000
エ 事業収益	1,200,441,266	1,084,792,007	115,649,259
自主事業収益	28,453,579	18,256,080	10,197,499
受託事業収益	5,651,452	5,375,385	276,067
施設管理事業収益	1,161,193,380	1,058,187,944	103,005,436
収益事業収益	5,142,855	2,972,598	2,170,257
オ 受取補助金等	3,379,000	300,000	3,079,000
受取国庫補助金	3,079,000	0	3,079,000
受取民間助成金	300,000	300,000	0
カ 雑収益	3,490,899	10,706,786	△ 7,215,887
受取利息	71	67	4
雑収益	3,490,828	10,706,719	△ 7,215,891
経常収益 計 (A)	1,209,054,268	1,097,649,150	111,405,118
(2) 経常費用			
ア 事業費	1,173,576,516	1,071,450,456	102,126,060
役員報酬		450,000	△ 450,000
給料	188,018,652	189,459,868	△ 1,441,216
諸手当	64,809,616	65,070,229	△ 260,613
賞与引当金繰入額	18,477,000	18,358,000	119,000
臨時雇賃金	43,336,137	37,628,932	5,707,205
福利厚生費	55,981,778	56,204,119	△ 222,341
売上原価	1,568,996	1,042,854	526,142
会議費	44,900	38,250	6,650
旅費交通費	198,334	128,597	69,737
通信運搬費	4,662,732	4,227,174	435,558
減価償却費	9,114,884	11,287,949	△ 2,173,065
消耗什器備品費	5,934,615	6,701,618	△ 767,003
消耗品費	26,843,875	19,352,366	7,491,509

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
修繕費	20,720,616	15,368,402	5,352,214
印刷製本費	6,155,952	5,788,271	367,681
燃料費	44,776,612	28,685,256	16,091,356
光熱水料費	152,609,722	121,204,270	31,405,452
手数料	14,058,707	9,726,522	4,332,185
賃借料	16,181,751	11,580,265	4,601,486
原材料費	2,532,051	2,484,247	47,804
保険料	1,127,783	1,435,275	△ 307,492
諸謝金	12,458,389	7,126,801	5,331,588
租税公課	40,616,500	39,116,400	1,500,100
支払負担金	1,682,059	1,147,600	534,459
委託費	439,434,015	416,088,501	23,345,514
広告宣伝費	2,229,700	1,748,690	481,010
雑費	1,140		1,140
イ 管理費	29,230,940	32,086,943	△ 2,856,003
役員報酬		1,350,000	△ 1,350,000
給料	12,065,748	12,988,532	△ 922,784
諸手当	5,027,024	5,985,770	△ 958,746
賞与引当金繰入額	1,249,000	1,313,000	△ 64,000
臨時雇賃金	1,513,144	810,487	702,657
福利厚生費	3,703,097	3,892,364	△ 189,267
交際費	18,960	3,366	15,594
旅費交通費	182,400	301,000	△ 118,600
通信運搬費	750,698	717,602	33,096
減価償却費	373,380	373,380	0
消耗什器備品費	94,160	52,250	41,910
消耗品費	430,391	499,739	△ 69,348
修繕費	111,870	153,582	△ 41,712
印刷製本費	23,100	19,690	3,410
燃料費	199,303	188,952	10,351
光熱水料費	224,400	224,400	0
手数料	300,662	426,722	△ 126,060
賃借料	1,525,568	1,310,500	215,068
保険料	215,167	224,770	△ 9,603
租税公課	88,100	93,100	△ 5,000
支払負担金	119,150	128,300	△ 9,150
委託費	880,000	880,000	0
広告宣伝費	69,500	44,000	25,500
支払利息	66,118	89,437	△ 23,319
雑費		16,000	△ 16,000
経常費用 計 (B)	1,202,807,456	1,103,537,399	99,270,057
当期経常増減額 (C)=(A)-(B)	6,246,812	△ 5,888,249	12,135,061

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
ア 経常外収益			
その他の収益	2,054,110	2,047,899	6,211
補填金収益	2,054,110	2,047,899	6,211
経常外収益 計 (D)	2,054,110	2,047,899	6,211
(2) 経常外費用			
ア 経常外費用			
その他の費用	0	0	0
経常外費用 計 (E)	0	0	0
当期経常外増減額 (F)=(D)-(E)	2,054,110	2,047,899	6,211
他会計振替額 (G)			0
税引前当期一般正味財産増減額 (H)=(C)+(F)+(G)	8,300,922	△ 3,840,350	12,141,272
法人税、住民税および事業税 (I)	947,000	134,200	812,800
当期一般正味財産増減額 (J)=(H)-(I)	7,353,922	△ 3,974,550	11,328,472
一般正味財産期首残高 (K)	32,231,597	36,206,147	△ 3,974,550
一般正味財産期末残高 (L)=(J)+(K)	39,585,519	32,231,597	7,353,922
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			0
当期指定正味財産増減額 (M)			0
指定正味財産期首残高 (N)	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高 (O)=(M)+(N)	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高 (P)=(L)+(O)	69,585,519	62,231,597	7,353,922

## 5 正味財産増減計算書内訳表

令和3（2021）年4月1日から令和4（2022）年3月31日まで

科 目	公益目的 事業会計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
ア 基本財産運用益	240	0	10,800	0	11,040
基本財産受取利息	240		10,800		11,040
イ 特定資産運用益	9,012	51	0	0	9,063
特定資産受取利息	9,012	51			9,063
ウ 受取会費	861,500	0	861,500	0	1,723,000
受取会費	861,500		861,500		1,723,000
エ 事業収益	984,038,813	183,596,789	32,805,664	0	1,200,441,266
自主事業収益	28,340,779	112,800			28,453,579
受託事業収益	5,583,738		67,714		5,651,452
施設管理事業収益	950,114,296	178,341,134	32,737,950		1,161,193,380
収益事業収益		5,142,855			5,142,855
オ 受取補助金等	3,379,000	0	0	0	3,379,000
受取国庫補助金	3,079,000				3,079,000
受取民間助成金	300,000				300,000
カ 雑収益	2,216,913	1,271,624	2,362	0	3,490,899
受取利息	59		12		71
雑収益	2,216,854	1,271,624	2,350		3,490,828
経常収益計	(A) 990,505,478	184,868,464	33,680,326	0	1,209,054,268
(2) 経常費用					
ア 事業費	996,495,884	177,080,632	0	0	1,173,576,516
給料	156,747,198	31,271,454			188,018,652
諸手当	52,048,915	12,760,701			64,809,616
賞与引当金繰入額	14,820,950	3,656,050			18,477,000
臨時雇賃金	41,150,817	2,185,320			43,336,137
福利厚生費	46,710,032	9,271,746			55,981,778
売上原価		1,568,996			1,568,996
会議費	44,900				44,900
旅費交通費	196,968	1,366			198,334
通信運搬費	3,868,831	793,901			4,662,732
減価償却費	8,341,905	772,979			9,114,884
消耗什器備品費	5,201,537	733,078			5,934,615
消耗品費	22,545,000	4,298,875			26,843,875
修繕費	18,091,243	2,629,373			20,720,616
印刷製本費	5,530,128	625,824			6,155,952
燃料費	44,260,806	515,806			44,776,612
光熱水料費	137,691,593	14,918,129			152,609,722
手数料	11,323,799	2,734,908			14,058,707
賃借料	14,250,243	1,931,508			16,181,751
原材料費	496,148	2,035,903			2,532,051
保険料	804,027	323,756			1,127,783
諸謝金	12,458,389				12,458,389
租税公課	34,257,370	6,359,130			40,616,500

科 目	公益目的 事業会計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
支払負担金	1,632,121	49,938			1,682,059
委託費	362,061,650	77,372,365			439,434,015
広告宣伝費	1,960,200	269,500			2,229,700
雑費	1,114	26			1,140
イ 管理費	0	0	29,230,940	0	29,230,940
給料			12,065,748		12,065,748
諸手当			5,027,024		5,027,024
賞与引当金繰入額			1,249,000		1,249,000
臨時雇賃金			1,513,144		1,513,144
福利厚生費			3,703,097		3,703,097
交際費			18,960		18,960
旅費交通費			182,400		182,400
通信運搬費			750,698		750,698
減価償却費			373,380		373,380
消耗什器備品費			94,160		94,160
消耗品費			430,391		430,391
修繕費			111,870		111,870
印刷製本費			23,100		23,100
燃料費			199,303		199,303
光熱水料費			224,400		224,400
手数料			300,662		300,662
賃借料			1,525,568		1,525,568
保険料			215,167		215,167
租税公課			88,100		88,100
支払負担金			119,150		119,150
委託費			880,000		880,000
広告宣伝費			69,500		69,500
支払利息			66,118		66,118
経常費用 計 (B)	996,495,884	177,080,632	29,230,940	0	1,202,807,456
当期経常増減額 (C)=(A)-(B)	△ 5,990,406	7,787,832	4,449,386	0	6,246,812
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
ア 経常外収益					
その他の収益	2,039,731	14,379	0	0	2,054,110
補填金収益	2,039,731	14,379			2,054,110
経常外収益 計 (D)	2,039,731	14,379	0	0	2,054,110
(2) 経常外費用					
ア 経常外費用					
経常外費用 計 (E)	0	0	0	0	0
当期経常外増減額 (F)=(D)-(E)	2,039,731	14,379	0	0	2,054,110
他会計振替額 (G)	3,901,106	△ 515,720	△ 3,385,386	0	0
税引前当期一般正味財産増減額 (H)=(C)+(F)+(G)	△ 49,569	7,286,491	1,064,000	0	8,300,922
法人税、住民税および事業税 (I)		947,000			947,000
当期一般正味財産増減額 (J)=(H)-(I)	△ 49,569	6,339,491	1,064,000	0	7,353,922
一般正味財産期首残高 (K)	△ 6,666,637	38,746,000	152,234		32,231,597
一般正味財産期末残高 (L)=(J)+(K)	△ 6,716,206	45,085,491	1,216,234	0	39,585,519

科 目	公益目的 事業会計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額 (M)					0
指定正味財産期首残高 (N)	12,000,000		18,000,000		30,000,000
指定正味財産期末残高 (O) = (M) + (N)	12,000,000	0	18,000,000	0	30,000,000
III 正味財産期末残高 (P) = (L) + (O)	5,283,794	45,085,491	19,216,234	0	69,585,519

6 財産目録

令和4(2022)年3月31日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
				円
(流動資産)				
現金預金	現金 手元保管 預金 普通預金		運転資金として 運転資金として	160,276,777 2,000,485 158,276,292
未収金	未収収益 未収雑収益 未収受託事業収益 未収協賛金収益 未収広報事業収益 未収利用料金収益 未収国庫補助金収益 未収文化振興事業収益 未収売店事業収益 未収他会計振替額	北洋銀行函館中央支店 三井住友信託銀行東京営業部		156,998,545 1,277,747 6,545,541 5,341,121 181,597 874,500 500,000 100,000 404,960 3,079,000 130,000 71,064 1,204,420
前払費用	前払事務所家賃等 支払利息			231,339 138,400 92,939
商品		売店商品	期末棚卸高	1,184,864
流動資産合計				168,238,521
(固定資産)				
基本財産	預金 定期預金			30,000,000
特定資産		北洋銀行函館中央支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として運用	12,000,000
		道南うみ街信用金庫函館支店	管理目的財産であり、運用益を法人会計の財源として運用	18,000,000
	自主事業積立資産 預金 定期預金 普通預金	道南うみ街信用金庫函館支店	文化・スポーツ振興事業のための積立財産	29,142,593 22,377,173 18,000,000
	財務調整積立資産 預金 普通預金	北洋銀行函館中央支店	経済事情の変動その他による不足財源の充当などに対応する積立金	4,377,173 6,765,420
その他固定資産		新函館農業協同組合函館支店		6,765,420
	什器備品	ジョーゼット	備忘価額	2
	敷金			150,000
	リース資産	公益法人会計機器一式ほか	公益法人会計システムほか	18,231,852
固定資産合計				77,524,447
資産合計				245,762,968
(流動負債)				
買掛金		売店商品仕入	販売商品	117,726 117,726
未払金	未払消費税および地方消費税 未払他会計振替額 未払金			99,317,995 11,270,500 1,204,420 86,843,075

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
				円
未法人税等				947,000
未払費用			令和3年度固定資産税分	32,967
前受金				8,552,170
	前受金			1,256,320
	前受公民館利用料金収益		次年度以降利用料金	49,400
	前受芸術ホール利用料金収益		次年度以降利用料金	2,020,170
	前受アリーナ利用料金収益		次年度以降利用料金	3,204,400
	前受市民会館利用料金収益		次年度以降利用料金	2,021,880
預り金				11,251,739
	預り社会保険料			91,193
	預り源泉徴収所得税給与関係			336,249
	預り住民税			872,000
	その他預り金			9,685,824
	預り源泉徴収所得税報酬関係			112,143
	前納利用料金還付金		新型コロナウイルスによる還付	154,330
短期借入金		道南うみ街信用金庫函館支店	運転資金として	18,000,000
賞与引当金		職員に対するもの	賞与の当事業年度対応分	19,726,000
				19,726,000
流動負債合計				157,945,597
(固定負債)				
リース債務		施設受付管理機器一式ほか	未払リース料相当分	18,231,852
固定負債合計				18,231,852
負債合計				176,177,449
正味財産				69,585,519